

平成
22年度

監査結果の概要を公表します

定期監査

監査の対象／市長部局(20課)、

議会事務局、教育委員会(3課

1室)、農業委員会事務局、監

査委員事務局、公営企業3事業

(水道、病院、国民宿舎)

監査期間／平成22年10月27日、

平成23年3月29日

監査場所／監査委員事務局

監査方法／各所管の財務に関する

事務および経営に係る事業の

管理が適正かつ効率的に行われ、

住民福祉の増進のために効率を

上げているかなどを主眼に、提出

された資料や関連書類について担

当課長などに説明を求めました。

主なものとして、予算の執行状

況、補助金の状況、工事や委託

業務などの各種契約状況、施設

の管理状況について聴取しました。

監査結果／総体的に予算の執行

状況および事務処理状況は、お

おむね適切に処理されているも

のと認められました。今後もし

政発展のため、将来を見据えた

適時・適確な行財政運営と市民

サービスの向上に、より一層努

力するよう要望しました。

＜指摘事項＞

●国民宿舎／平成21年度から、

宿泊料金の減額改定やさまざま

な客層をターゲットにした宿泊

プランの設定、施設を活用した

宴会サービスの提供や売店の充

実などにより、集客率アップを

目指しているものの、収益的収

支のマイナス傾向は依然回復の

兆しが伺えない状況です。今後

は収支のバランスを保つことを

念頭に置き、事務事業のさらな

る見直しを断行し、経費の節減、

効率的な事業執行に努められる

とともに、経営状況の好転を期

待するものです。しかし、長期

にわたる赤字経営により市財政

へ及ぼす負担を考慮するならば、

今年度の後半の経営状況を注視

し、その回復が見込まれない場

合には、機を失することなく、

執行機関による抜本的な対処を

望みます。

●下水道課／公共下水道事業は、

の費用を要するにもかかわらず、

市民全体に占める対象人口を表

す普及率は、前年度末で8・

5%と低調であり、対象人口当

たりの接続済人口を示す水酸化

率も、57・8%と6割に満たな

い状況です。そのため、一般会

計からの繰入金に依存する状況

が続いており、今年度だけで約

4億1、200万円が計上され

ています。さらに今後、処理場

設備機器などが供用開始後10年

を経過し、大規模な改修も見込

まれることから、早急な財源確

保を協議し、より一層の加入促

進および受益者負担金や使用料

の確実な徴収に加え、経費節減

を徹底し、収支の均衡ある経営

に努めてください。今後の整備

計画を進めるに当たっては、当

該住民の意向把握に努め、かつ

理解を得ることが重要です。

――財政援助団体

などの監査――

監査の対象／学校法人旭鈴木学

園

監査期間／平成22年10月12日、

11月10日

監査場所／干潟保育所

監査方法／平成21年度および平

成22年4月1日～9月30日まで

に執行された、公の施設の管理、

会計処理などに関する事務の執

行状況について、事前に関係書

類の提出を求め調査するともに

に、市所管課課長および指定管

理者に説明を求めました。

監査結果／干潟保育所の指定管

理料に係る出納そのほかの事務

は、おおむね適正に執行されて

いるものと認められました。

――随時監査――

監査の対象／市長部局(18課)、

議会事務局、教育委員会(3課

1室)、農業委員会事務局、監

査委員事務局、公営企業3事業

(水道、病院、国民宿舎)

監査期間／平成22年6月1日、

8月20日

監査場所／監査委員事務局

監査方法／平成21年度に執行済

みの会計事務処理について、全

対象課の支出伝票の中から抽出

した伝票の書面調査を実施する

とともに、対象業者への証拠書

類の提出を求め、突合しました。

監査結果／公金の支出として不

適正なものや個人的消費が疑わ

れるものはなく、予算の執行お

よび事務処理状況は、おおむね

適切に処理されているものと認

められました。今後も、不適正

経理の発生を未然に防止するた

めに、契約・検収・支払いの各

事務処理に対し、書類検査など

を十分に行い、また調達物品の

納品検査などの徹底を図り、確

実な事務執行に努められるよう

望みます。

旭市監査委員 木村 哲三

旭市監査委員 嶋田 茂樹

※この結果は、市のホームページ

上(<http://www.city.asahi.lg.jp/>)でも見る事ができ

ます。

問い合わせ先

監査委員事務局

☎ 62・5319